インパクトファイナンス人材育成研修について

令和８年１０月２３日

インパクト志向金融宣言
Japan Impact-driven Financing Initiative

本研修実施における全体コンセプト

IDFI署名機関の初学者層・実務担当者を対象に、インパクトファイナンスの基礎知識と実践知を習得できる研修を実施いたします

本研修の目指す姿

✓ 受講者がインパクトファイナンスの**基礎知識と実践知を習得するとともに、自社内でその意義や考え方を伝え、各社の取り組みを後押しできる状態を目指す**

	目的	期間	形式	内容
1. 基礎編	**基礎知識の習得**	2026年11月 ～2027年1月	動画配信 （全10回）	実務に必要な基礎知識（フレームワークやツール）を学ぶ
2. 実践編	**実践力の養成**	2027年1月 ～2027年2月	ハイブリッド （全4回）	アセットクラス別の講師による講演・ケーススタディを通じて実践するイメージを掴む

参考）基礎編の全体像

基礎編は1.1～1.10の回を通じて、実務者として必要な基礎知識を活用できることを目指します

大項目		項目	
What	インパクトファイナンスとは	1.1	インパクトファイナンスの基本概念
Why	なぜインパクトファイナンスに挑戦するのか	1.2	取り組みが拡大する背景と意義
Who	誰がインパクトファイナンスを支えているのか	1.3	インパクトエコシステムを構成する主要なアクター
How	どのようにインパクトファイナンスを実施するべきか	1.4	主要な原則・ガイドライン
		1.5	IMM①全体像
		1.6	IMM②戦略策定
		1.7	IMM③KPI設定・測定
		1.8	IMM④測定・モニタリング／エンゲージメント
		1.9	IMM⑤進捗開示
Upcoming	今後の展望	1.10	インパクトファイナンスの発展テーマ

参考）実践編の全体像

実践編では、実践力養成のため、アセットクラス別に回を分けて研修を行い、国内で最前線の実践を行っている実務家の方々にご登壇いただくことを予定しています

研修項目	所要時間	主な内容案（※アセットクラス別に日程を分けて4回開催することを想定）
未上場株式	90分	• 国内外のインパクトVCの動向・事例紹介、インパクトVCの特徴（インパクトDD、インパクトキャリー等） • インパクトVCのインパクト投資方針・プロセス（OPIM）紹介 • ケーススタディ：投資先候補のインパクトデュー・デリジェンス（DD）
上場株式	90分	• 国内外の大手アセットマネージャー（AM）の動向・事例紹介、特徴（エンゲージメント、議決権行使による意思表示） • インパクトファンドを持つAMによるインパクトファンド運営方針の紹介 • ケーススタディ：投資先へのエンゲージメント
大企業向け融資・債券	120分	• 国内外のインパクトファイナンス・サステナビリティファイナンス融資及び債券の動向、事例紹介 • 大企業がインパクトに取り組むメリットの紹介 • ケーススタディ：インパクト事業による企業価値向上を目指す事業会社に対する融資・起債
中小企業向け融資	90分	• 国内の地域金融機関による中小企業向けインパクトファイナンスの動向の紹介 • 中小企業がインパクト・サステナビリティに取り組むメリットの紹介 • ケーススタディ：経営課題を抱える中小企業に対するPIF・SLLの導入もしくは、地域課題を解決するためのPIFの導入